



社会総合大学の開講式

内容の充実に重点

今年で5年目を迎える社会総合大学の開講式が4月28日、福祉センター3階で開かれました。

この社会総合大学は、目まぐるしく変化する現代社会の中で、町民相互の連帯意識を深め、自から学び、考え、生涯を通じて学ぼうと、この講座を設けているものです。

式典は、吉岡教育長のあいさつのあと、桜木町長、中西県議会議員、県社会教育課長からのご祝辞をいただき、その後で各学部の紹介が行われました。

町民のうごき

世帯数	1,946	男	4,052
人口	8,150	女	4,098
昭和55年4月1日現在			
	男	女	計
出生	4	4	8
死亡	3	4	7
転入	20	8	28
転出	22	31	53



'80

5月号

6,000万円

8.3パーセント

7億8,000万円

議会だより

3月定例会
特集号

町政に対する一般質問

三月議会で十一議員が一般質問を行いました。その主な項目は、次のとおりです。

細川 寛議員

▼勝浦町総合振興計画（みかん対策について、イエローオレンジあわ）▼畜産の振興とオガクズ対策について▼徳島上那賀線、与川内坂本改良工事とおしについて▼遠距離地区通学生の補助金の増額について

河野チヅ議員

▼遠距離通学児童補助金の増額について▼坂本下道（旧道坂本事業所前からトンネル下県道まで）の舗装と一級昇格の件について▼愛育班の設置について

井出幸夫議員

▼活力ある町づくりのために（総合振興計画の重点施策とその裏づけ）▼人づくり「教育文化の振興計画」について▼産業振興「産業振興計画」について▼財政計画について

折部健一郎議員

▼振興計画の中で▼産業振興計画について▼コミニティ事業の推進について▼町道改良工事に

ついて▼畑、モデル事業の推進状況について▼旧横中グラウンドの処分について▼坂本川の改修工事の今後について▼病院跡地問題について

岡本富治議員

▼バラ色の夢ときびしい財政構造とのアンバランスについて▼基礎的條件の整備計画▼社会開発計画○生活環境の整備○社会福祉の向上○教育文化の振興○産業振興計画▼行政財政計画○行政の合理化○財政運営の具体策○広域行政の推進

山下豊寿議員

▼中角パイパスの早期実現について

岡 重夫議員

▼週休二日制について

福中一男議員

▼小・中学校生徒に対する一般的教育方針▼保育所の問題（保育児の増加による対策と本町の中央地区に新設する考えはあるか）について▼勝浦町総合振興計画の山腹農道の遠大な計画について▼勝浦町内におけるコミニティづくりについて▼中村住宅地払い下げについて▼生名谷川の改良工事の延長（久国谷川

横田電機のところまで施行延長）について

西浜勝己議員

▼勝浦町総合振興計画案について▼基本構想と実施計画の問題点▼勝浦町立病院の早期建設について▼畑地総合について▼保育所充実について▼遠距離通学児童対策▼昭和五十五年度勝浦町一般会計予算と今年度の課題▼旧横中グラウンド跡地の用途について

小関武夫議員

▼同和教育について▼病院改築について▼畑地総合開発かん排事業水利用について▼社会教育施設について（運動公園）▼振興計画について

山村多喜夫議員

▼遊水地帯の解消について▼病院の管理について▼河川改良について

一般会計補正予算

昭和五十四年度一般会計補正予算は、三千二万円を追加し、総額は二十二億五千九百九十九万三千円となりました。

この議会で決った
主なものは

◆特別会計に七億八千万円

特別会計区分	予算額
国民健康保険事業会計	445,977千円
簡易水道事業会計	6,073千円
住宅新築資金等貸付会計	42,416千円
病院事業会計	288,190千円

◆大学入学準備金貸付基金の条例を制定

これは、四年生の大学か二年生の短期大学（夜間は除く）に合格した場合に、経済的な特別の事情がある場合などに貸し付けが受けられるように制定されたものです。

◆奨学金基金条例も改正

県内の高等学校が、あるいは同程度の学校に進学や在学をしているかたで、経済的に困難なかに貸し付けられていた奨学金が四年生の大学や二年生の短期大学にも範囲が拡大され、併せて基金の額も二百万円から四百万円に引き上げられました。



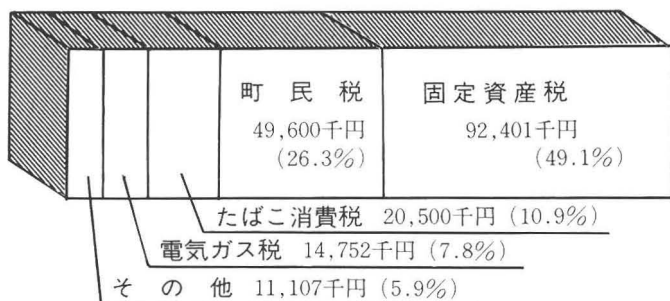
昭和55年度 一般会計予算

17億

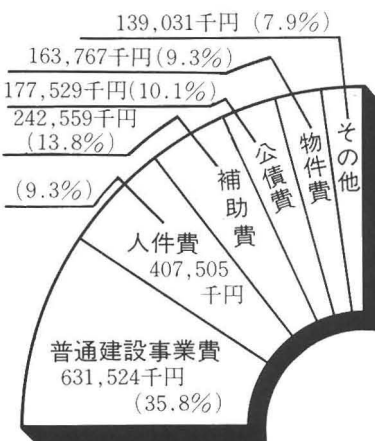
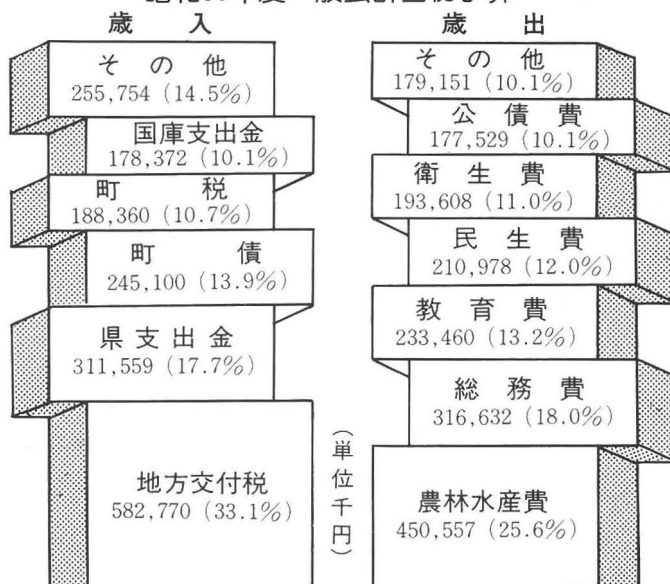
伸び率は

特別会計には

町税の内訳



昭和55年度一般会計当初予算



昭和五十五年一般会計当初予算は十七億六千九百九十一万五千円と決まりました。この予算額は、前年度の当初より一億三千四百四十七万三千円、八・三割の伸び率となりました。歳入、歳出の内訳は次のとおりです。



山本 利治さん	三崎 栄一さん	高山 進さん	中野 良之さん	◎同補充員
(坂本)	(中角)	(与川内)	(今山)	
丸山 良章さん	谷尻 松雄さん	幸山 喜一さん	◎選挙管理委員会委員	
(生名)	(中山)	(棚野)		
宮本 選雄さん				
(掛谷)				

選挙管理委員会委員と同補充員の選挙が行われ、次のかたが選任されました。

選管委員決まる

団員	班長	部長	副分団長	分団長	副団長	団長
一万二千元	一万三千元	二万二千元	二万四千元	二万八千元	五万三千元	六万三千元

◆消防団員の条例も改正
この改正で、消防団員の年間報酬額が次のように引き上げられました。

このたび、勝浦町議会が、県下でも数少ない『議会特集号』を発刊されるにあたり、心からお喜びを申し上げます。

近時、自治体における議会広報の発行については、町民各位から強い要望のあるところではあります。現在の町広報の議

開発事業等の遂行に取り組み、これ等の完成に努め、住民と共に歩む町政をめざして住民福祉の向上のため懸命の努力を尽くしています。

新緑薫る晩春の候となりました。昨年六月勝浦町議会改選以来早や十か月の月日が経過致しました。この間町民の皆さんには私ども十八名の議会議員に対し温かいご指導とご協力を賜っておりまことに対し心から厚

く御礼申し上げます。

私も議会は現在継続事業として実施中の農村モデル事業・畑総事業・同和対策事業並びに近く着工する町立病院改築事業更には県営事業としては、県道南岸バイパス・婆羅尾幹線林道

会だよりでは、主として一般質問の項目とか議決事項の結果に中心がおかれていますが、議会における予算審議、一般質問の答弁にわたる広報は少ないわけであります。議会広報は、町民の活動及び、町の政治行政の動向を町民に知らせ、町民の批判

力を高める効果を果たすものであり、その結果町民の政治に参画する理念を醸成し、民主政治の発展に寄与することは、論をまたないところであります。

この意味において 勝浦町議会が町広報の議会だよりの内容を充実して、六月定例会からは特集号として発刊されることはまことに意義深いものであり、ここに心から敬意を表するとともに、この広報が末長く町民の皆さんに愛読されることを祈念いたしました、お喜びのことばといたします。

あり育ての親でもあります。

私達住民にとって私達自身の生活に直接結びついた民主政治の実践の場は市町村の地方議会であると思います。

ところが近頃は全国的な低成長経済下でもあり特に我が勝浦町ではみかん産業の不況を克服するために大変忙しいのか、あるいは地方議会に関心が薄いのか、

か、自ら進んで会議を傍聴して
地方議会の活動を知ろうという
人が少ないように思います。

民主々義の実践の場であるはずの身近な地方議会に対して地域住民の方々にはあまり関心を示してくれません。

それらは議会が町民の考え要望を適確にとらえた活動をしていないためでしょうか、それとも議会活動を正確に知らされていないところに議会不信ができたのでしょうか、ここに議会だより「議会特集号」発刊の必要性が叫ばれるゆえンである

と思へるし発刊する意義がある
と思います。

議會特集号は政策決定までの過程審議の状況を客観的にとらえ、しかも正しく広報し、これによって議会に対する正しい認識と理解を得て、住民の批判力を高め民主政治への寄与することを期待し住民とともに地方議會を發展させて地方自治の眞の理念である民主主義を育てたいと思います。

このような意味で議会だより「議会特集号」を発刊すること
はきわめて重要な意義と役割
をもつものと確信いたしており
ます。どうか町民の皆さん方
のご賛同を賜り、ご理解とご
協力を心からお願い申し上げ
させていただきます。

終りに私がこよなく愛する故郷勝浦町が豊かで明るく住みよい町になるために全精力を傾けて精進することをお誓い申し上げ、町民のみなさんがますますご健勝で幸多からんことを祈念いたしまして議会だより議会特集号発刊のごあいさつと致します。

なお、今回掲載できなかった議員は、紙面の都合で次回に掲載の予定です。



1 番議員
井 出 幸 夫

「町民と共に歩む政治」というスローガンは好んでよく使わ



2 番議員
折部健一郎

れる言葉です。住民の多種多様な要求を住民の立場に立つて実現していく事は、町政の重要な使命であろうと思います。

しかし、そのためには、今議会で何が論議されてゐるのか、又町がどのような方向へ進もうとしているのか、という事が、町民に知らされ理解されなければなりません。それが第一歩です。去る三月議会で、「議会広報」を発行してほしい」という三六八名の署名を添えた陳情書が、青年たちから出され、そして青年達の熱意が、「勝浦広報」に議会だよりの特集号を組むという形で実現されることになりました。町民と町政とを結ぶ一つのかけ橋として今後大きな役割を果たすことを期待するものです。

みかん危機、米の減反、又インフレ物価高の厳しい情勢ですが、私も明るい町づくりのために全力を尽くしていきたいと思っています。

内外の情勢が不安定な要素を含み、資源値上げ・公共値上げが続いている現在、勝浦町ではかつてないみかん価格の安値でみかん販売が終ろうとしている。

私も皆さんのご指導ご協力で十か月は、何んとかやって来れました。後三年余りを私は勝浦

町産業振興（農林業商工業観光開発）に、全力を注ぎ、又、かねてからの念願でありました坂本川改修工事早期完成、病院建設の早期完成、病院跡地問題解決を目指したいと思ひます。産業常任委員会、同和対策、畑、病院建設、農村モデル各特別委員として、勝浦町政に微力ながら一生懸命勉強してまいります。みなさんと共に世論を信じて議会ばなれないように、町民サイドに立って議会活動をやっていきます。



3 番議員
宮本 政明

昨年六月の選挙で初めて当選させて頂いてから早や十か月の月日がたちました。町民の皆さんの温いご指導ご協力まことに有難とうございます。今回議会だより「議会特集号」として発刊されることになりました。ついで、この議会だよりには色々議会活動の状況や一般質問等を町民の皆さんに知って頂きたいと思ひますが、私は元来筆不精であり話もあり得意でないで充分ご期待に答えることができない場合もあろうかと存じますが、私は常に誠意をもって勝浦町の町益にいかんすればよいかということをモットーとして実行し、十八名の議会議員と共に手を携え、又町理事者ともよく協議しながら円満な町政の運営に取り組みたいと思ひます。

思ひます。そして勝浦町を明るく住みよい町にしたいと思ひます。今後共町民の皆さんのより一層のご指導ご理解を賜りますようお願い申し上げますと共に町民の皆さんのご健勝をお祈り申し上げごあいさつと致します。



4 番議員
細川 寛

八十年代は地方の時代、地方重視の政策が進められようとしています。その中で議会だよりを充実することは意義深いものがあります。私も一年生議員として多くを学び知識を養い、勝浦町のテーマである豊で住みよい活力のある町に努力するのみであり、まずみかんを中心としたその地域に合った特性を地域住民が早くみつけ出すこと、地域農業の振興にあると思われま

私は現在産業建設委員、又この三月新設の農村総合整備モデル事業特別委員長の大役をお任せつかり、無智無力ながらも国の厳しい財政事情の年度であります。国・県への財源の確保に積極的に行い、勝浦町総合振興計画を一つ一つ実現出来るように、そして若い人々に、老人に魅力のある近代的な農業の町、ゆとりと、やすらぎのある町として八十年代で作りあげたいものです。どうか、町民の皆さんの暖い

御指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



5 番議員
福中 一男

議会特集発刊に際し私が思っていることを申し上げます。

一、私は一年生議員です町民皆さん心からご指導ご懇情くださいますようお願いいたします。

一、町民の皆さんご都合がつく方は出来るだけ議会の傍聴において頂き真実を身近で知って頂きますようお願いいたします。

一、私は当選させて頂いた皆さんにいつも感謝の念でいっぱいです。常に皆さんのご要望ご意見を議会はじめ町理事者各課長へ代弁者として申し伝え努力いたしたいと思ひます。

一、今日みかんの不況についてご同情申し上げ、一方には農家経営の改善、安定作物を見出し町道山腹農道の局部改良をして省力化につとめる。

一、集落排水路、コミュニティづくりの推進と児童生徒の非行防止に根気と愛情をもって町民皆さんに耳を傾け、少しでも一つでも多くお役に立ちたいと思ひております。ご指導の程よろしくお願ひします。



6 番議員
河野 チヅ

去年六月二十四日の選挙から早くも十か月の歳月が流れました、その節には町民皆様いろいろお世話になり受けるお子様から多大の支援を送って頂きその当が今も目のあたりに浮んでまいります。河野チヅさんがんばって」と小さな手をふって頂いたお蔭で当選の栄を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

勝浦ではいまだかつてない女性当選とあって後に続く女性のために力の限り男性に負けないよう頑張ります。

私の信条は自己の利権を考えず町民をモットーに町行政をよりよく改善していきたいと思ひますがそれに皆様様のよきパイ役として何でもいって頂き善処していく所存でございます。

この不況の今日を乗りきるには難問が山積しています。町理事者と議会は車の両輪の如く歩んでこそ立派な行政がとり行われるので町民各位は八十年代の勝浦町をみつめてよりよき町を築き上げてゆくことに御協力の程をお願い申し上げます。

光陰矢のごとしとか、私が皆さまの温いお力により当選させて頂き十か月の月日が流れました。皆さんとの公約のように私は粉骨砕身努力致しております。考えてみますと勝浦町は農村モデル地区として明るい住みよい



7 番議員
山村多喜夫

町づくりに私達は一生懸命努力し、一日も早く立派な勝浦町の建設に努力したいと思っております。

それには一つには、道路網の拡張整備をすること。二つには農業後継者及び青少年の育成。三つには老人及び身障者や生活困窮者に対する社会福祉の向上を計らなくてはならないと思っております。みかんの不況を克服するためには地場産業を何とか考え、工場の誘致をはかり少しでも町内の住民の方々の所得があがるようにし生活の保護に努力しなくてはならないと思っております。これからも一生懸命勝浦町政のため町民の皆さんの生活の向上のため頑張りますので何とぞ町民の皆さんのご協力ご支援の程お願い申し上げます。



8 番議員
岡本 富治

町民の皆さんと議会をより身近なものにしていくことこそ、大切であります。そこに生まれた「議会だより」発刊。一議員として内容充実のために全力を尽くしていきたいと思ひます。限られた財源をいかに有効に執行するか教育こそ、明日への最も貴重な投資であり、互の理解と力強い創造の源であると思ひます。本年度当初予算における教育費は町民一人当り、約

二万九千円になると思います。この額が高いとか、安いとかということについては、色々、御意見があると思いますが、今、求められているのは、そういう「ものの見方」ではないでしょうか。たとえば公債費は町民一人当たり、約二万二千元になります。八千の住民の皆さんと共に考えていく町政。誠実と勇断をモットーに、若輩の心をひきしめていきたいと思っています。

情性に流されることのないよう、住民の皆様方のきびしい目と暖かい御指導を心からお願い申し上げます。



9番議員 雄 押 栗

議事特集号発刊にあたり一言所感を申し上げます。社会情勢は目まぐるしくその対応に決断に困惑の度を増しつつある今日、今程私達国民の、町民の自主的行動と適確な判断を求められている時はないと考えます。消費社会の拡大が物価の上昇を呼び福祉の充実が国民の負担増につながる等々世界経済の大きな波の中での影響は大きく私達の私生活においても世界経済の動向や国政の現状をより確実にとらえる中での対応が急務と言えます。本町の基幹産業であるみかんの低迷は一段と町民生活を圧迫し深刻の度を増す昨今ですが今こそ自らの勇気と決断で、自然環境に恵まれた素晴らし

い勝浦の歴史を築くために町民自らの責務を果す時だと思えます。そのためにまず円満な家庭と、お互いの立場を信しながら私達の町勝浦町を、町民自らの手で美しく育てていきたいと念願しています。私も議員の一人として郷土勝浦のために最善をつくします。今後共よろしく御指導くださるようお願いしご挨拶いたします。



10番議員 山本 美 芳

町広報充実「議会だより」発刊おめでとうございます。町民多数の知りたかった議会内部のあらましを、期待通りにはできませんでしたが、活字によってそれぞれの家庭まで送り届ける様になったことは、非常に喜ばしいことです。

地方行政末端の町議会ですが、議会議員全員町民の幸福へ向かって一生懸命働いております。この様子を町民の皆様方に知らすべく義務みたいな様なものを感じて一人でありたい。

「知る権利・知らず義務」この発刊を一つの契機として初心に帰り、更に精進をし、自らを磨き勝浦町地域住民の発展のため一生懸命頑張る決意でございます。どうか、今後とも変わらぬご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

勝浦町の限らない発展を心より祈念いたしまして、町広報の

充実「議会だより」発刊のございましたといたします。



11番議員 山下 豊 寿

住みたくなる町づくりのために

議会便りの発刊にあたって、私の信条を述べたいと思います。◇行政について

社会経済の急激な進展の中にあって、農業を中心とした本町産業の低迷は言及し難いものであります。私達の住む郷土勝浦町は、緑と水につつまれた住心地良い自然環境に恵まれています。しかし、私はこの住みやすい町を、住みたい町＝勝浦町づくりのため、社会経済環境づくりを目指して微力を傾注したいと考えます。

◇財政について

私は、議会活動と共に監査委員としても、町の限られた財源の健全かつ効率的な運営が計られるよう推進したいと思えます。

最後になりましたが、全町民皆様方の力強い御支援に感謝いたしますと共に、町づくりの主役は、町民自らであるとの認識に立たれまして、今後なお一層の御努力と御協力をお願い申し上げます。



12番議員 岡 重 夫

いつの間にやら、初夏近しの候と成ってまいりました。この度三月議会に町内有志の方々の要望や陳情書のうち、議会広報の発行の件が採択になりましたことは、一歩あるいは、半歩の前進をみたような感じがいたします。

私は、議会では最年長です。しかしながら、若い議員諸君に交わってお世話になっているのも本当に楽しいものです。最近の世の中は、何だか行き詰まったような感じもするし、皆様にも何かと多忙な毎日でしょうが、これを機会に暇を作って議会の現状を気安く傍聴をして、直接間接に行政に参加してください。何れの会合にも参加することは、進歩への近道だと思われたい。

私は、現在、厚生常任委員と病院建設特別委員の席を拝命しております。何事でも、気安くご相談くだされば、できる限り勉



13番議員 西 浜 勝 己

町広報議会だより 発刊によせて

強して皆さんの繁栄に微力をさげますことをあえてこの機会に申し添えます。

最後に、ご家庭の幸福と勝浦町の発展と繁栄のために健康的な体で共に頑張りましょう。

町民のみなさんこんにちは、この度、町広報紙の充実による議会だより特集号がかねてより住民要望もあり、その第一歩を踏み出すことになりました。誠にこそばしく思っています。一九八〇年代は「地方の時代」といわれていますが、内外ともに非常に厳しい折から、地方自治体における住民による住民参加の自治のあり方。進むべき道しるべとして地域社会における一番身近な出来ごとや問題解決にむけての状況報告等を町民にひとしく周知する広報活動の充実はこのからの情報化社会に欠くことの出来ない重要性を持つことは当然です。この広報充実が町民と、行政、議会を結ぶ一直線のパイプ役を果せ得るよう念じております。私も微力ながら住民と共に歩む、地方自治確立にむけて全力を傾けて取組む所存でございますのでどうぞ旧に倍する御教導の程をよろしくお願い致します。

合掌



部落差別をふれあう心でなくしよう

部落差別とその他の差別を どのように考えればよいか

現在の日本社会は、戦後の荒廃（こうはい）の中から、めざましい経済発展をとげ、表面的には民主的・平和的・文化的な社会だといわれています。しかし、私たち国民一人ひとりが自分の生活を直視するとき、そのことをすなおに肯定することのできない問題がかかえていることに気づくのです。

それはこの世の中に根強く残されている矛盾・不合理・不平等など、さまざまな差別があるからです。

すなわち、部落差別、男女差別、学歴差別、障害者差別、貧富による差別、民族・人種差別、思想・信条による差別など社会的に不公正な事象が、あまりにも多過ぎるのです。

これらの差別に共通していることは、本人の責任の有無にか

かわらず、憲法で保障されている人間の自由と権利が大幅に侵害され、きびしい生活がしいられていくということです。

部落差別が他の差別と異なっているのは、幕藩体制の下で、政治的・人道的につくり出された身分差別であるということです。

また、部落差別は、日本民族の一部少数集団に対しての差別であって、異人種・異民族に対する差別、その他の差別とも、異なる点を明らかにしておかなければなりません。

しかし、部落差別とその他の差別には、その歴史的な発生過程に違いがあるとしても、基本的人権の侵害という点では、共通性をもった差別である、とらえることが大切だと思います。



“みんなて、明るく、住みよい
ふるさとをつくりましょう。”

さつき展示会の開催

五月三十一日（土）と六月一日（日）の二日間、生比奈小学校体育館において、さつきの展示会を開催いたしますから多数ご観覧ください。

（五月三十一日（土）の午後八時から）は同会場で講習会も開催しますからご出席ください。



→ 昨行われたさつき展示会の様子

勝浦会館五月行事

7日（水）

諸集会事業開講式

（開講式は、午後七時から始めますから参加申込者は、全員お繰り合せご出席ください。）

冠婚葬祭の簡素化と虚礼廃止を！！

- ☆ 病氣見舞のお返しはしない・受けない
- ☆ 葬儀に花輪を贈らない
- ☆ 香典返しはしない
- ☆ 結婚式の簡素化

◎申し合わせを守りましょう



—勝浦町ふるさとづくり推進協議会—

8日（木）

勝浦同和問題研究会定例会

10日（土）

囲碁・将棋教室

12日（月）

勝浦会館運営委員会

14日（水）

手芸教室

15日（木）

習字教室

20日（火）

生花教室

24日（土）

さつき講習会

28日（水）

囲碁・将棋教室

30日（金）

習字教室

30日（金）

習字教室

各教室とも午後八時から講習します。時間におくれないようお気軽にご参加ください。

（玉の木、五十田公会堂）

みかん園の改植事業に 県ではスタヂを奨励

昭和五十年度から始まっている「みかん園の改植事業」もあと本年度と五十六年度の二か年になってしまいました。各農家では、積極的にこの事業を取り組んでおられることと思いますが、全国的に、また全県下のな視野から見れば本町の改植は非常に遅れており、このままでは近い将来みかん産地として、生き残っていけなくなるのではないかと心配されるほどです。

県においては、本県特産のスタヂをよりいっそう奨励するために、「スタヂの高接ぎ」に限り、十^七あたり一万円を本年度から上乗せ補助をすることにしていきますが、これには条件がつけられており、「集団産地育成」を図る必要がありますので、各農協別にかなりまとまった面積がでなければ、その適要は受けれないことになりそうです。(現時点では、詳細未定)

昭和五十年度は、五月から八月までの第二日曜日を全町いっせいの清掃日と定め、町内の美化をはかることにしました。当日は、一戸に一人は必ず出て、保健部長さんの指示に従って、付近の草刈りや河川の清掃、ドブざらえなどを重点に清掃し、カやハエの発生を防ぎ清潔で美しい町づくりにご協力をお願いします。

第二日曜日は 町内いっせい 清掃日

★清掃日

五月十一日 六月八日
七月十三日 八月十日
なお、当日雨天の場合は次週の日曜日に延期します。

松くい虫の 防除について

松くい虫は、西日本を中心に大発生し、本町においてもここ二・三年、東部を中心に発生、町では被害木の立木駆除を行っています。最近庭木までも被害がおよび「松の葉が黄色くなった。枯れそうだな」などという声が多く聞かれます。しかし、いったん松くい虫の被害を受けますともうどうしようもありません。

◆これからが防除時期
松くい虫は、主に五月から六月に成虫となって外に飛び出し、松の小枝の皮を食べます。この時期が防除の適期です。防除薬は森林組合で取り扱っています。

●散布薬剤名
スミバークE五〇〇cc入

●販売価格 一本六〇〇円

ゴールデンウィーク

ことしも大型連休がやってきます。海外旅行熱はまだ冷めず、依然として強い人気にささえられているようです。

ところが国内旅行の方は、低成長機運を反映して、有名観光地は敬遠して、ふるさと旅行や家庭でのごろごろ組がふえているということです。

それと、世の中に不況風が吹いてくると今まではあまりかえり見られなかった趣味と実益をかねた方向へと向かうようです。園芸、日曜大工、陶芸、手芸といった日常生活圏内の行動半径ですむ行事への転向が目立っており、静かなブームを巻き起こしています。

高いお金を使って有名観光地に出かけ、人出にもみくちゃにされ、くたくたで帰ってくるよりは数等高尚でもあり、充実した日々が迎えられましょう。

毎月1日は
「省エネルギーの日」
です



石油消費節約7%を達成するため、このほど政府は、毎月1日を「省エネルギーの日」とし、家庭はもちろん職場、地域社会などを中心に「省エネ国民運動」をより一層盛り上げていくことを決めました。

5月10日～16日
愛鳥週間



鳥とくに野鳥は、公害などによる環境の変化に敏感です。生息条件のちょっとした変化も鳥たちに影響を与えることが多く、気がついたときには、もうどこかへ引越してしまったりあつたりすることがあります。

野鳥にとってすみよい環境は、人間にとってもよい生活環境であるといえます。

5月10日から16日は「愛鳥週間」です。わたしたちにとって生活環境保全のバロメーターとなる野鳥との「共存」について、いま一度考えを新たにしたいものです。

今月の農作業メモ

みかん

病害虫除

▼ヤノネカイガラムシ

本来は、六月中・下旬の有機リン剤防除を主体としますが、次の要件の一つでも該当する園では、下旬ごろに硫酸亜鉛〇・六割液（水十割当り六十割）と加用石灰イオウ合剤八十倍液を散布してください。

▼生息密度が高い園

▼トゲコナジラミやルビローウ

ムシの発生の認められる園

▼病弱な人や有機リン剤に過敏な人

▼六月に有機リン剤の散布がで

▼ダニ類

モレスタン千倍液を散布してください。（イオウ合剤との混用可）

▼そうか病、こくてん病

下旬・六月上旬にメルクデラン千倍液を散布してください。微量要素欠乏園では、六月上旬に六―六式石灰ボルドー液十割に硫酸マンガン二十割、ホウソと混用したいときは、それぞ



れ十割づつを散布してください。

▼訪花害虫

毎年果梗部に被害のある園では、開花初期と満開期の二回デナボン水和剤八百倍液を散布してください。八朔園では、必ず防除が必要です。

▼アブラムシ

エストックス二千倍液を発生初期に散布してください。

節約セツちゃん



▼かいよう病

展葉初期は、銅水和剤八百倍液かマイシン剤千倍液。後半は、五―四式石灰ボルドー液とします。特に、スダチなどの雑柑類の高接をした園では、絶対に欠かせない作業です。

▼土壌管理

軽く中耕を行い、草刈りかグラモキソンなどの除草剤の散布を行ってください。ヤブガラシなどの宿根性の雑草には、カソロン粒剤を散布します。

うめ

今月の作業で高く売れるかどうかが決まります。手おくれにならないよう、早めに作業を行ってください。

▼黒星病

上旬と下旬ごろの二回に、トップジンM千五百倍液の散布を行ってください。

▼摘果（硬核期前）

上旬ごろに上向果や奇型果、極小果を中心に行ってください。

タケノコ

▼施肥

新親竹の充実と地下茎（ネブチ）の伸長を促進させるため、下旬・六月上旬ごろに化成肥料を十割当り五―六袋を施用してください。

夏場は、十分に施肥を行い翌年に備えます。箱育苗の注意点を挙げてみました。

水稲

▼品種

倒伏しにくい短稈種の日本晴、ミネニシキなどの品種が望ましい。

▼種子消毒

水苗代同様に塩水選や種子消毒は必ず行ってください。

▼床土

山土などのペーハー値四・五・五・五程度のものを用いること。

※自家で調達した土は、パーハー値が高かったり、病菌が居たりする場合が多いので注意してください。

ご存知ですか

農地の定期貸借を結んでいるかた

昭和四十五年の農地法改正で十年の定期貸借については、解約時に知事の許可が不要とされていますが、期間満了の一年から六か月前までに更新しない旨の通知をしない限り、続いて期間の定めのない契約による更新がなされることになっています。

そこで、ついうっかり解約通知を忘れていて自動更新がなされるようなことがあると、今後は、期間の定めのない不定期貸借となり、解約にあたっては、知事の許可が必要となるばかりでなく、今後において紛争に発展する恐れも生じてきます。

このような事がおこらないよう、十年の定期貸借契約をしている人は十分注意してください。

電報局だより

耳の不自由なため 福祉電話のご紹介

この電話は、耳が不自由で電話がニガ手だとかたや、もう少し大きい音で電話を聞きたいとかたのための電話機です。相手の声を、

操作も、片手で簡単にできます。詳しくは阿波勝浦電報電話局・電話二〇〇〇番へお問い合わせください。

普通の電話器の十八倍程度まで大きくすること、耳もとで話をしないと聞えないかたでも、会話を楽しむことができます。

相手の声が大きく聞こえる シルバーホンめいりよう



●セットボタン
相手の声を大きくしたいときに押します。このボタンを押さなければ、音量は普通の電話機とかわりません。

●音量調節ダイヤル
セットボタンを押したあと、このダイヤルをまわしていただければ、相手の声を4段階にわたって調節できます。

ありがとうございます

ごさいました



◆香典返しにかえて

小山 文夫さん(沼江)
丸岡 操さん(与川内)
福良 武夫さん(坂本)
倉坪 徹さん(中山)
東 栄造さん(石原)
寺井 俊彰さん(立川)
内谷 弘明さん(与川内)
田中 功さん(山西)

◆退院祝にかえて

斎藤 勝一さん(掛谷)

◆その他

泉原 熊夫さん(横瀬)
山田 房夫さん(坂本)
仁木 昭さん(敷原)
谷 源一さん(掛谷)
ママさんバレー部一同

以上が、町善意銀行へ寄せられたものです。心からお礼申し上げます。
なお、善意銀行の受付は町社会福祉協議会(住民福祉センター内)で行っています。

5月定例人権・行政 心配ごと合同相談

*日時 5月2日(金)
午前10時～午後3時

*場所 住民福祉センター

♥ご結婚おめでとう

(棚野 吉野 学
鳴門市 渡部 明美)

♥お誕生おめでとう

(生名 謝々比利治
東京都 増田 昌子
坂西 岡 谷内 敏文
黒岩 森野 祐二
兵庫 赤松 智子
沼江 吉岡正治 二男 健治
生名 耕田義博 三女 博子
与川内 森川和幸 長男 光普
掛谷 木並 操 長女 香織
中山 吉田丈二 長男 裕史

♣おくやみ申します

中山 倉坪喜久衛 (75歳)
沼江 湯浅ウタノ (81歳)
棚野 寺井 英子 (7歳)
与川内 内谷ヒカル (68歳)
横瀬 谷脇 健司 (16歳)
西岡 田中 マツ (90歳)
坂本 宮田 辰男 (61歳)
久国 早川 仁一 (79歳)
西岡 中田 時夫 (78歳)



わたしの 作品

〈俳句〉



菜の花を撫でて行くかに春の風
坂本 畠田 久恵
鋤返す春田の土は底光り
坂本 日浦 翠峰

和らき陽差し背負いて遍路笠
与川内 新居 義子
眉山に匂いし女や花の雨
棚野 太田 正平
春うらら静かに竹のたわみたり
生名 滝口 良一
父戻るまで入学の服脱がず
生名 丸山 香月
朝もやに菊掘りの鍬を研ぐ
沼江 吉田 紺雀
花いかだ流して早し春の川
沼江 中田 静笑
何げなく出て春雨のひしひしと
沼江 山丸 千絵
雲雀野は今日も鉄振る吾が職場
沼江 野上すみれ
遍路笠同行二人と書き入れて
沼江 駒津 光洋
去年接ぎし夏柑の芽の確かなる

沼江 齊藤 重子
木の芽風連れて職場へ急ぎけり
沼江 梅山みずほ
慈雨慈光ゆるむ大地に草芽吹く
沼江 小室 未成
草の芽に地図を広げて測量す
沼江 紺堂 喜堂
卒業歌母も小さく口ずさむ
沼江 小室 五月
胸像の錆着々と五月来る
沼江 大岡 初音
遠嶺は黄砂に煙り春愁う
横瀬 稼勢 銀星

出詠は毎月七日までに
送り先 三ツハガキで
沼江 勝浦町三ツハガキ
町内在住の方に限ります
次回は短歌、その次は川柳と交代にのせます。ふるつてご投句ください。